

プロジェクト

プロジェクトは、喫緊の課題に対応するため、先進性や発展性を持った重点施策を分野横断的にとりまとめ、「いのち輝くマグネット神奈川」を実現していくための具体的な取組みとねらい、工程などを示したものです。

政策のまとめりごとに6つの柱を立て、27のプロジェクトを位置づけました。また、柱ごとに、「いのち」と「マグネット」の視点から、ライフステージをイメージしたキーワードを使い、そのねらいをわかりやすく示しました。

柱Ⅰ	神奈川からのエネルギー政策の転換	8
1	かながわスマートエネルギー構想の推進	9
2	エネルギー関連産業の集積促進	10
柱Ⅱ	災害に強く安全で安心してらせるまちづくり	11
3	津波被害を軽減する対策の強化	12
4	大規模災害などに備える災害対応力の強化	13
5	犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり	14
柱Ⅲ	いのちが輝き誰もが自分らしくらせる社会づくり	16
6	高齢者が生き生きとくらせる社会づくり	18
7	県民が安心できる保健・医療体制の整備	19
8	ころといのちを守るしくみづくり	20
9	障害者の地域生活を支えるしくみづくり	21
10	男女がお互いを尊重しともに活躍できる社会づくり	22
11	多文化共生の地域社会づくり	23
12	健康で豊かな人生を築くスポーツ振興	24
柱Ⅳ	次世代を担う心豊かな人づくり	25
13	子ども・子育て応援社会の推進	26
14	子どもの安心のための総合的な支援	27
15	明日のかながわを担う人づくり	28
柱Ⅴ	人を引きつける魅力ある地域づくり	30
16	地域資源を活用したにぎわい拠点づくり	32
17	行ってみたい神奈川の観光魅力づくり	34
18	文化芸術による心豊かな神奈川づくり	35
19	NPOの自立的活動と協働の推進	36
20	「水のさと かながわ」づくり	37
21	神奈川の自然環境の保全と活用	38
22	持続可能な環境配慮型社会づくり	39
柱Ⅵ	神奈川のポテンシャルを生かした活力創出	40
23	競争力の高い産業の創出・育成	42
24	産業人材の育成と就業支援の充実	43
25	神奈川を世界にアピールする国際戦略	44
26	神奈川の特徴を生かした農林水産業の展開	45
27	活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実	46

※各プロジェクトのページの右上に、プロジェクトを実施する局等をマークで示しています。
 ※プロジェクトをとりまとめる局等を、一番左に表示しています。

					
					

柱のページ

柱の名称

ライフステージをイメージした8つのキーワード(生む、育む、守る、活かす、創る、楽しむ、尊ぶ、継ぐ)を使い、プロジェクトの柱ごとに施策のねらいや目的を、「いのち」と「マグネット」の視点からわかりやすく示しています。

柱に位置づいている個々のプロジェクトを示しています。

プロジェクトに位置づけた取組みの中で、全国の先駆けとなる先進的な取組みである「神奈川モデル」を、コラムで紹介しています。

柱Ⅰ 神奈川からのエネルギー政策の転換

太陽光発電などの導入やエネルギー関連産業の集積などを促進し、地域において将来にわたり安全・安心なエネルギーを安定的に確保する神奈川をめざします。

いのちとマグネットの視点

- エネルギーの地産地消の新しいモデルを“生む”
- 子どもたちのエネルギーを大切にすることを“育む”
- 電力供給不足や災害から県民のくらしを“守る”
- エネルギー関連産業を集積し、新しい技術や雇用を“創る”
- 持続可能なエネルギーを次世代に“継ぐ”

プロジェクト

1 かながわスマートエネルギー構想の推進

2 エネルギー関連産業の集積促進

3 ココが神奈川モデル

かながわスマートエネルギー構想の推進

将来にわたり安全・安心なエネルギーを安定的に確保するため、地域において効率的なエネルギー供給を実現する、かながわスマートエネルギー構想を提唱しています。

原子力発電に過度に依存しない
環境に配慮する
地産地消を推進する

3つの取組み

- 創エネ 電力供給量の拡大
- 蓄エネ 電力のピークシフト
- 省エネ 電力のピークカット

柱ごとにプロジェクトの取組みの方向性やねらいを記述しています。

イメージを示す写真などを掲載しています。

プロジェクトの構成事業を示しています。

プロジェクトの実施により、達成をめざすプロジェクト全体のねらいを示しています。

プロジェクトのページ

プロジェクト番号とプロジェクト名

プロジェクトの構成事業を実施することにより達成をめざす「プロジェクトのねらい」を示しています。

プロジェクトの構成事業を示しています。

主な取組内容を示しています。

1 かながわスマートエネルギー構想の推進

プロジェクトのねらい

- 分散型エネルギー体系の構築
- 太陽光発電などの導入拡大による電力の地産地消の推進
- 安全・安心なエネルギーの安定確保

具体的な取組み

1 太陽光発電など再生可能エネルギー等の導入促進

2 省エネによる電力需要の縮減

3 EVの活用など蓄エネによる電力需要の平準化

4 エコタウンの整備推進

川崎市にあるメガソーラー発電所

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① かながわソーラープロジェクトの推進	県、市町村、民間	太陽光発電の設置促進		
② 再生可能エネルギー等の導入促進	県、市町村、民間	蓄電池設置の促進		

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 中小規模事業者の省エネ対策への支援	県	中小規模事業者への支援		
② 家庭の省エネ対策の促進	県	省エネ診断、節電相談など		

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 定置型蓄電池の普及促進やEV及びEVを活用した給電システムの普及促進	県、市町村、民間	定置型蓄電池の普及促進		

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① エコタウンの整備推進	県、民間	環境省認定エコタウンの整備		

プロジェクトの「とりまとめ局」及び「関連局」をマークで示しています。(詳細は、左頁目次下欄を参照。)

プロジェクトに関連する写真を掲載しています。

各年度の具体的な施策・事業の内容を、バーチャートで示しています。

「実施主体」は、事業を直接行う事業主体を、国、県、市町村、民間の区分で記載し、連携して行う場合は複数の主体を示しています。民間とは、NPO、企業、諸団体などを含む組織を指し、団体名を記載する場合は略称で記載しています。